

石神の丘美術館屋外展示場では、ラベンダー園が見ごろを迎えました。鮮やかな色と香りに包まれての屋外



石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2007.7.1 Vol.57

散策は、リラックス&リフレッシュにぴったりです。今年は、新たに「ラベンダーロード」を設け、斜面に植えられたラベンダーを下側からもご覧いただけるようになりました。この「ラベンダーロード」、実は、岩手町にあるホッケー場の人工芝を再利用してつくられているんですよ。滑らず、歩きやすいと評判です。

ラベンダーが終わると次は、岩手町特産ブルーベリーシーズンのシーズン！屋外展示場にもブルーベリーの木が植えてあり、今年もたくさんの実をつけています。7月下旬から青紫色に色づく実は、甘酸っぱく、ジャムなどの加工品とも違ったさわやかな味わい。散策の際には、ぜひ味見をしてみてくださいね。

企画展示室では、8/26(日)まで「岩手町博覧会 ～たまなぼうやとブルーベリーの探検～」を開催しています。この展覧会は、道の駅「石神の丘」開業・石神の丘美術館リニューアル5周年を記念して開催するものです。会場は「岩手町のあゆみ」、「岩手町のいろいろな顔」、「おいしい岩手町」と3つのコーナーで岩手町の歴史、スポーツや文化活動、道の駅で買ったり、食べたりできる岩手町の美味しいものを紹介しています。小さなお子さんから大人の方まで、家族みんなで楽しめる展覧会です。ぜひ、お出かけください。

道の駅「石神の丘」開業・石神の丘美術館リニューアル5周年記念

岩手町博覧会

～たまなぼうやとブルーベリーの探検～

会期：2007年6月30日(土)～8月26日(日)

開館時間：午前9時～午後5時 会期中休館日はありません

観覧料金：一般200円/大・高生100円/中学生以下無料



# アートサイト

岩手町博覧会が好評

岩手町立石神の丘美術館では、いま八月二十六日まで「道の駅石神の丘」開業、「石神の丘美術館」リニューアル五周年を記念して「岩手町博覧会」を開催しています。

展示は岩手町の産物としてジャム、ジュース、ワイン、カレー、ソフトクリームなどのブルーベリーを原料とした製品や、岩瀬張地区の十割そば、黒内加工組合の黒内豆腐、特産野菜などのほか、まんじゅう、だんご、くし餅、東雲(しのめ)、菓子類などの実物とレプリカを展示しています。

また岩手町はホッケーの町として知られ、ワールドカップやアジア大会などへの出場選手も出ており、その記念品や記念皿、ユニフォームやホッケー用具一式なども展示しています。

珍しいものではキャベツを原料とした焼酎の「キャベ耐(きゃべちゅう)」も展示。この「キャベ耐」はいつも発売して数日で売り切れるほどの人気商品です。くせがなく飲みやすいのが人気の秘密なようです。

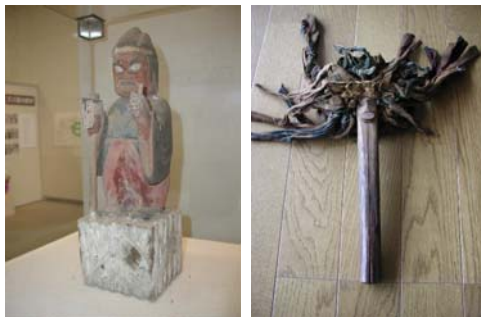
岩手町は電気冷蔵庫が普及する前は、池を利用しての製氷が盛んだったようで、製氷に携わった人たちの写真、製氷に利用された池や保存場所などの珍しい写真や道具も展示。また丹藤川で木材を流して運搬していたころの「とんび」「どっこ」「など

は、今では懐かしい道具でしょう。庶民信仰関連の展示物としては、一般初公開の「山の神像」「オシラ様」「懸け仏(かけほとけ)」「鯛口(わにぐち)」が、いずれも江戸時代のもので、なかなか見られない珍しいものといえます。

また宝塚のスターだった園井恵子、歌人の下山清ら岩手町出身の偉人も写真パネルで紹介。さらにキロサ牧場の「みちのく奥羽牛」、南山形養

豚組合の「やまと豚」、石神の丘レストランで人気の「石神ラーメン」「春みどり冷菜麺」「長いもコロツケ」の見本も展示しているほか産直施設で扱っている岩手町内の生産品を展示。岩手町がよく分かるようになっており、充実した内容です。まさに一見に値する岩手町博覧会といえます。

(芸術監督・六岡 康光)



町内に伝わる木造の山の神像とオシラ様像

平成19年7月1日発行(毎月1日発行) 発行・岩手町立 石神の丘美術館  
〒028-4307 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21  
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477  
HPもご覧ください! <http://museum.ishigami-iwate.jp>



みんな、きてね!

IWATEMACHI EXPO 2007



# ようこそ岩手町博覧会へ!

2002年7月に、岩手県で21番目に登録された道の駅として「道の駅石神の丘」が開業し、それに伴い石神の丘美術館がリニューアルオープンしてから今年で5年になります。石神の丘美術館では、リニューアルオープン以来「地域密着型」をキーワードに、地域文化の掘り起こしと記録、岩手町の紹介や観光の拠点としての役割も果たすべく広い意味で美術をとらえ、従来の絵画や彫刻の展覧会にとどまらず、博物館的な視点を取り入れた展示も行ってきました。

今回の「岩手町博覧会」では、「岩手町のあゆみ」、「岩手町のいろいろな顔」、「おいしい岩手町」と大きく3つのテーマを設け、岩手町の歴史や偉人の紹介、「ホッケーの町」、「彫刻のある町」などと呼ばれる岩手町の文化やスポーツ活動について紹介するほか、5周年を迎える道の駅石神の丘の「産直」、「レストラン」、「パワー工房/茶屋っこ」で販売する地場産品の生産現場や文化・歴史的背景などをあわせて紹介します。

岩手町にまつわる様々な事象を見つめなおし、立体的に岩手町を感じることによって新しい魅力を発見していただきたいと思います。また、帰省客や町外からお越しの方にとって、岩手町と対比させながら、ご自身の住む地域を今一度見つめ直すきっかけともなれば幸いです。

「このげ」、「くびた」、「まなく」、「へっちょ」、「あぐど」…これらは、体の一部を示す言葉です。どの部分のことか、あなたはわかりますか？美術館ホールでは、岩手町周辺で使われる言葉や読み方の難しい岩手町の地名をクイズ形式で紹介しています。



岩手町民のみなさま! 町民無料券が全戸配布されています。ぜひ、ご利用ください。

## ホールの小さな展覧会 M氏コレクション ガラスの動物園



美術館ホールでは、M氏コレクションの中から、可愛いガラスの動物たちを紹介します。ユーモラスな表情や仕草を見ればおもわずニコリしてしまいそう! これらの動物たちは「サハラガラスパーク」(一関市)「黒壁ガラス館」(奥州市江刺区)などで求めたものだそうです。

工房体験講座

## ドライフラワー教室

手づくりの飾りで玄関や居間を華やかに! 毎年人気の教室を今年も行います。初めての方も気軽にご参加ください。

日時: 7月22日(日)/8月26日(日)  
午前10時~正午ごろまで  
場所: 石神の丘美術館 工房棟  
材料代: 1,500円  
定員: 15名(予約優先・先着順)  
美術館へお申し込み下さい  
指導: 花ちゃ花ちゃ工房  
(町内ドライフラワーサークル)

《友の会会員募集》 美術館友の会では、19年度会員を募集しています。一般会員の会費は2,000円で、会員証の提示で5名まで観覧無料になるなどの特典があります。新規入会の方には、友の会オリジナルボールペンを差し上げます。くわしくは、美術館へお問合せ下さい。

### 美術館隣接 道の駅・レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600 まで



道の駅「石神の丘」  
開業5周年記念感謝祭  
2007年7月28日(土)、29日(日)  
10:00~16:00  
会場: 道の駅イベント広場

道の駅「石神の丘」は、おかげさまで、今年7月で開業5周年を迎えます! 感謝振舞餅、郷土芸能発表、ブルーベリー摘み取り体験ツアー…たくさんのお得! 美味しい! をご用意して感謝祭を開催します。もちろん、新鮮野菜やブルーベリーもお買い得価格。岩手町出身のフリーライター千葉皇子さんや、イラストレーターのTAGさんにも会いちゃおうよ!

新メニュー!!

ブルーベリー  
サラダ冷麺



ブルーベリーを練りこんだ薄紫色の麺にニンジン、水菜、パプリカ、やまと豚チャーシューなどがのったちょっと洋風な冷麺です。9月末まで期間限定でメニューに登場!

★レストランも5周年祭!★  
7月28日(土) 100食限定……

石神ラーメン

470円のとろろなんと300円

7月29日(日) 100食限定……

ブルーベリービーフカレー

580円のとろろなんと300円

上記2日間レストランでお食事の方、  
サラダ食べ放題です!